
『天才だった頃』

四季 ワタリ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

『天才だった頃』

【Nコード】

N9076K

【作者名】

四季 ワタリ

【あらすじ】

君も僕もあの頃は天才的だったね

例えば空を描いて見てと幼稚園の先生に言われた時

青い空に真っ黒で強そうな大きいくじらを浮かべたように

例えば幼なじみの女の子とおままごとをする時

僕がお母さん役をやって女の子がお父さん役をやったように

例えば鬼ごっここの時

トイレに行きたいと言えばタッチされても鬼にならないという変則ルールを作ったように

まだ1 + 1が2である必要がなかった時

常識という檻に捕らわれていなかった時

あの時の僕らの思考は

矛盾など超越していて

誰もが天才的だった

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9076k/>

『天才だった頃』

2011年10月3日08時58分発行